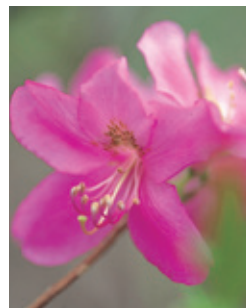




人と自然が育む美しい村



村の木：シラカバ



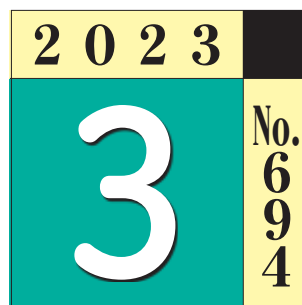
村の花：ムラサキヤシオ

～やすらぎと潤いのふるさとをめざして～



シーニックナイト2023inあかがわ／2023年2月11日

- 02 トピックス 区会長会議が開催されました・赤井川中学校一日体験入学 ほか
- 04 健康支援センターだより 保健事業紹介・令和5年5月分巡回児童相談 ほか
- 06 むらの事件簿 携帯電話からの119番通報・余市警察署だより 詐欺電話シャットアウトセミナー開催 ほか
- 08 スポーツニュース 赤中スキー部全国大会で活躍・各種大会の結果
- 09 お知らせ伝言板 水道・下水道料金の検針期間等の変更・緊急人材確保奨励金・支援金 ほか
- 14 赤井川村写真館・編集後記



トピックス

区会長会議が開催されました

2023.1.18 赤井川村役場

令和5年第1回目の区会長会議が1月18日(水)に役場会議室で開催されました。

今回の会議では、水道・下水道公営企業化について等、意見が寄せられました。区会長会議に提出された議題は次のとおりです。

【総務課】

- 役場の事務執行体制について
- 北海道新幹線工事の進捗状況について
- むらバスの運行状況について
- 令和3年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用した各種事業の結果公表について
- 関西電力の風力発電事業計画環境配慮書に対する赤井川村の意見について
- 令和5年統一地方選挙について

【住民課】

- マイナンバーカードの取得について

【保健福祉課】

- 地域別健康づくり学習事業について
- 運動教室について
- 令和4年度住民健診の結果について
- 赤井川村在宅高齢者除雪支援助成金事業について
- ゴミステーションの管理について
- コロナワクチン接種について
- 日本赤十字社社資について

【産業課】

- キロロリゾート村民特別優待について
- 冬期間のアライグマ駆除のご協力について
- エゾシカの駆除情報について
- 新規就農等促進施設の整備について
- カルデラ温泉の泉源新規掘削(3号井)について

【建設課】

- 除雪事業推進のための住民協力をお願いについて
- 花いっぱい運動の協力について
- 水道事故発生に対する対応について
- 水道・下水道公営企業化へ向けた住民への説明について

【教育委員会】

- 学校教育の取組について
- 社会教育事業の参加と協力について
- 子どもたちの学力について



赤井川中学校一日体験入学

2023.1.25 赤井川中学校

まず初めに、説明会では小学校と中学校の違いや中学生としての心構えを教えてもらい、校舎の案内がありました。各教室の場所を確認したり、上級生が授業を受けている様子を見学しました。その後、中学校の理科の授業を体験しました。

小学校よりも授業時間が長く、内容も難しくなっていました。児童たちは最後までしっかりと授業に参加することができました。最後に部活動の紹介動画を視聴しました。各部活の雰囲気や活動内容が分かりやすく紹介されていました。

4月から中学生として、元気に活躍する姿を楽しみにしています。

村及び議会による要望活動

2023.1.26～27 札幌市・小樽市

1月26日(木)から27日(金)に、地域の住民要望等を踏まえ、小樽開発建設部、北海道建設部、小樽建設管理部、札幌管区气象台、鉄道運輸機構に対し、国道393号及び余市赤井川線に関する道路整備、赤井川の河川整備、アメダス観測要素の追加、新幹線の見える展望台の要望活動を実施しました。

今年度は村長と議会議員全員での要望となり、関係機関と意見交換をし、要望主旨を伝えました。

※その他の機関の要望状況は、村ホームページに掲載しています。



【北海道建設部・小樽建設管理部関係】

- ①道道余市赤井川線中心市街地区間における、冬期交通の安全確保を図るための
拡幅による堆雪スペースの確保(除排雪の強化及び冬期現地調査の促進)
- ②道道余市赤井川線の交通安全対策の推進(草刈り及び支障木伐採)
- ③二級河川赤井川における河川浚渫(しゅんせつ)事業の推進(堆積土砂除去・支障木伐採)

【小樽開発建設部関係】

- ①道路整備に必要な道路予算の確保
- ②国道393号の防雪対策、交通安全対策の推進
- ③国道393号の道路交通を確保する維持管理の強化
- ④国道393号「望洋道路」の調査促進

【札幌管区气象台】

- ①赤井川アメダスに対する観測要素の追加(気温などの観測要素の拡充)

【鉄道運輸機構】

- ①新幹線の見える展望台の建設



赤井川小学校、都小学校一日体験入学

2023.2.1 赤井川小学校・都小学校

新1年生は緊張しながらも現1・2年生とともに学校生活を体験しました。

赤井川小学校では「かざぐるまを作ろう」をテーマに授業を受けました。はじめに「なんの動物でしょうクイズ」で緊張をほぐしたあとは、先生や1・2年生の先輩たちに教わりながら上手にかざぐるまを作ることができました。静かに話を聞いたり、元気に返事をする姿は、とても素晴らしかったです。作り終えた後は体育館を走り、かざぐるまを回しました。みんな、元気いっぱい姿を見せてくれました。

都小学校では、初めにみんなで自己紹介を行いました。新1年生は元気な声で発表することができました。その後は1・2年生と一緒にぬり絵を行いました。最後は体育館に移動して、「かわわたり」という運動をしました。力強い走りを見せてくれました。

4月から元気に小学校へ登校してくることを楽しみにしています。

シーニックナイト2023が開催されました

2023.2.11 赤井川村内

シーニックバイウェイ北海道の協賛行事として、国道393号の全線開通を契機に実施している「シーニックナイト2023inあかいがわ」が村内全域で開催されました。

今年は、役場玄関前と川村商店にて、観光協会より甘酒とココアが振る舞われました。また、赤井川中学校横の雪捨て場から花火が打ち上げられ、多くの方が役場前でシーニックナイトを楽しみました。

国道・道道沿線だけでなく、自宅前にキャンドル設置や雪像作成をしていただき、今年もたくさんのキャンドルにあかりを灯すことができました。

皆さまからのあたたかなご協力、ありがとうございました。



健康支援 センター だより

あっという間に令和4年度が終わりを迎えようとしています。様々な事業で皆様には大変お世話になりました。3月号の本ページでは、今年度1年間を振り返りながら、実施している保健事業をご紹介します

～健康増進事業～

住民健診、がん検診、特定保健指導、成人歯科検診、健康教育、家庭訪問…etc

◆糖尿病性腎症重症化予防

かかりつけ医と保健師で連携し、無理のない生活習慣をご本人・ご家族と一緒に見つけます。管理栄養士へも相談できます!!



今年度は、
悠楽学園大学と
合同で講演会を開催。
皆で糖尿病学習!

◆運動教室

今年度から、強度を上げた運動教室が始まりました。健康的な運動習慣を取り入れるきっかけ作りに、次年度もどうぞご利用ください。

～母子保健事業～

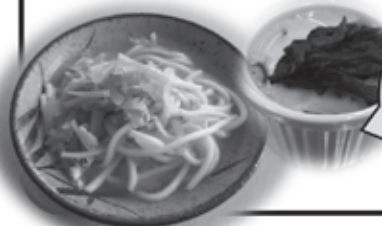
乳幼児健診、歯科検診(フッ素塗布)、産後ケア事業、妊婦訪問、新生児訪問…etc

◆産前・産後教室

妊産婦さんとそのご家族へ、助産師から出産準備、体調の変化、子どもの発達等について教えてもらえる大変貴重な場です。

◆ひよこの会

月に1度開催しています。小児救急講習等の学習企画の他、作品づくりやヨガ等日頃の息抜きやお子さんとのふれあい企画もあります。



離乳食づくり
もあります。今年度
は、うどんや茶碗蒸
しを作りました。

～予防接種事業～

小児・成人・高齢者予防接種各種管理

◆成人風しん抗体検査・予防接種

昭和37年4月2日～昭和54年4月1日生の男性は、風しん抗体検査が無料で受けることができます。また、検査で抗体価が低いと判断された場合は予防接種も無料です。

対象の方へは既にクーポン券を郵送しており、未使用の方は**令和7年3月31日まで**使用することができます。

紛失された場合は再発行いたしますので、保健係までお問い合わせください。

住民健診でも
抗体検査が
受けられます!!

～その他～

保育所や小中学校との連携、熱中症予防、災害用備蓄品管理…etc

◆赤井川村保健推進員協議会(事務局)

保健推進員協議会は、住民皆様の健康づくりを推進している団体です。



地域サロンの運営、地区別健康づくり推進活動の企画実施、介護予防事業の協力の他、保健推進員としての学習の機会も設けています。

今年度は、
45名の推進員で
活動!!

上記事業にかかわらず、いつでも相談を受け付けております。体調…生活…育児…その他のことでも、何か困り事がありましたら保健師までお気軽にお声がけください。【☎35-2050】

令和5年5月分 巡回児童相談

TEL 35-2050
mail fukushi@akaigawa.com

巡回児童相談は、18歳未満のお子様の「成長・発達や健康状態」について、親子でご相談いただけます。当日まで村の保健師がサポートし、児童福祉司と心理判定員に相談することができます。

例えば、
○子どもとの関わり方に困っている
○子どもがお友達と遊べない
○心や身体の発達に心配がある など

小さなお子さんばかりではなく、中学生・高校生も対象になります。ちょっとしたことで気になることがありますたら、是非お声がけください。

■開催予定日

5月10日（水）

※開催場所（余市町・または赤井川村）・相談時間は、申込み人数により決まりますので調整ののち、お知らせします。

ご希望の方は**3月31日（金）**まで左記担当にご連絡ください。

■お問い合わせ

保健福祉課福祉係／保健係保健師

旧優生保護法に関する一時金支給

旧優生保護法のもとで子どもができなくなる手術を受けた方は、一時金320万円の支給を受けることができます。

一時金の請求を希望される方は、旧優生保護法に関する相談支援センターにてご案内しますので、ご相談ください。

■お問い合わせ

相談支援センター

TEL 0120-031-711

午前8時45分～午後5時30分

※土日祝日・年末年始を除く

Fax 011-232-4240

mail hofuku.kodomol@pret.hokkaido.jp

〒060-8588

（住所不要）

北海道保健福祉部子ども子育て支援課相談室内

「出張リカバリーべし」 開催のお知らせ

余市町にある「地域活動支援センターリカバリーべし」は、障がいや病氣、ひきこもり、不登校などの生きづらさを抱える方を対象に、創作活動や余暇活動、仲間づくりや地域交流など、お一人おひとりに合わせた活動から、それぞれの自立と回復のための第一歩を応援しています。

今年度より、赤井川村の方もリカバリーべしをご利用いただけるようになりました。あわせて、事業所のメンバーさんとスタッフ、赤井川村を訪問し、定期的に出張リカバリーべし（共生型地域交流サロン）を行っています。

この出張リカバリーべしは、当事者同士の新たな仲間づくりや居場所づくりだけでなく、障がいや病氣の有無にかかわらず、同じ地域で暮らす村民同士が気軽に集い、交流を通じて、相互理解を深めるための場になることを意図して開催します。

気持ちを持て共育できる人とおしゃべりしたい方、色々な人たちと交流したい方、リカバリーべしを知りたい方など、この機会に少しのぞいてみませんか？みなさまのご参加お待ちしております。

■日時

3月9日（木）

午後1時15分～午後3時15分
※出入り自由です。

■場所

赤井川村健康支援センター

1 悠楽室

■参加費

無料

■参加対象

障がいや病氣、ひきこもり、不登校など生きづらさを抱えている方とその家族、または、村民同士で気軽に集まり交流したい地域住民の方

■内容

自己紹介・リカバリーべしの紹介、おしゃべりなど

※申し込み不要です。当日会場にお越しください。

■お問い合わせ

○保健福祉課福祉係

TEL 35-2050

○NPO法人しりべし圏域総合支援センター

地域活動支援センター

リカバリーべし

TEL 23-7360

余市町黒川町10丁目1番地26

■日時

3月15日（水）
午後1時から午後4時

■場所

余市町中央公民館（余市町大町4丁目143番地）

TEL 23-5001

※ご利用される方は、事前に必ず余市町役場へご連絡願います。

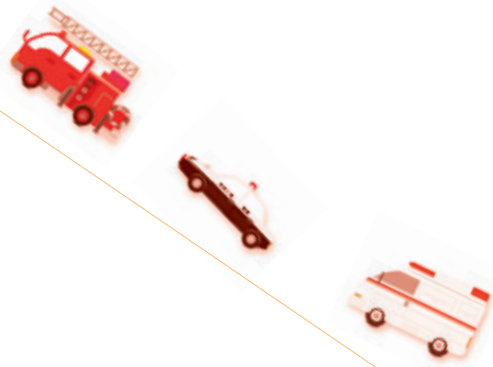
（TEL 21-2111）

◆◆赤井川村SOSネットワーク◆◆

高齢者がいなくなったことに気づいたら
すぐに余市警察署へご連絡ください

「高齢者の行方不明が発生した」と伝えてください。

Tel 0135-22-0110



の ら む 簿 件 事

携帯電話からの 119番通報

赤井川村内で携帯電話から119番通報した場合は、余市消防署につながります。まずは、赤井川村から通報している事を伝えてください。

その後、余市消防署から赤井川消防署に119番通報電話が転送され、赤井川消防職員と直接会話が出来ますので、落ち着いて聞かされたことに答え、絶対に電話を切らないでください。
■119番通報のかけ方

- ※消防職員の問い掛けに、あわてず落ち着いてゆつくりと答えてください。
- ①「119番消防です。火事ですか？救急ですか？」と消防職員が出ます。
- 火災なのか、救急なのかを伝えてください。
- ②「場所はどこですか？」と聞かれます。
- 「字○○の○○宅です」と答えてください。
- ※団地名や近くの大きな建物など、わかりやすいキーワードがあれば教えてください。
- ③「何が燃えていますか？」「どうしましたか？」と聞かれます。
- 火災なら「○○が燃えて

います。」…家、納屋、畑など。

○救急なら「○○が胸を苦しがつています。」などと答えてください。

※必要に応じて、次の様な内容を色々と聞きますので、それに応じて答えてください。

(傷病者の氏名、年齢、性別、意識・呼吸状態、病歴やかかりつけ病院、発生原因、怪我の状態など)

④「あなたの名前と通報番号を教えてください。」と聞かれますので、答えてください。

※消防職員が、傷病者の症状や現場の状況など、詳しい内容を再度あなたに連絡し確認することがあります。

■救急車が到着するまでに：※通報内容により消防職員から下記のような応急処置の方法が伝えられますので、出来る範囲で協力お願いします。

○心肺蘇生法(気道確保・人工呼吸・胸骨圧迫)

○止血、固定

○気道異物除去

余市警察署だより

詐欺電話シャットアウトセミナー開催

詐欺電話シャットアウトセミナー(3月)開催のお知らせです。

■日時
3月15日(水)
午後3時から約1時間

■場所
余市警察署3階大会議室

■参加方法
参加費無料

■その他

- 詐欺の手法の紹介や対処方法の講話を行います。
- 受講希望者は、事前に電話でお申込みください。
- 町内会などに出向いて開催する「出張セミナー」も行いますので、ご相談ください。

■お問い合わせ・申込先
余市警察署生活安全係
TEL 22-0110
(内線262)

歩行者事故に注意

北海道における令和4年中の交通事故死事故で、歩行者に事故にあった方は32人いました。

この中で、10人の方が事故発生前に路上に倒れていました。

運転手が前方をよく見ないまま運転して、道路横断中に転んでしまい起き上がれなかった方や、酔っ払って路上で寝てしまった方に気づかず轢いてしまったのです。

カーナビを操作する、飲み物やタバコに気を取られる、スマートフォンを見ってしまうなど、前方から一瞬でも注意がそれてしまうと、危険の発見が遅れ、事故に繋がります。

運転に集中し、事故防止に努めましょう。





融雪期の事故防止

○屋根の氷雪下ろし中に、はしごや屋根から転落する事故も発生しています。作業は複数で行い、命綱を着用するなど自身の安全を確保しましょう。

○除雪機による除雪作業中に、衣類を巻き込まれたり、下敷きになるなどの事故も発生しています。作業時は、作業に適した服装を着用し、エンジンを掛けたまま雪詰まりを取り除くことは絶対にやめましょう。

運転免許更新時講習

新型コロナウイルス感染防止対策のため受講制限を行っていますので、受講を希望される方は、事前に予約を行ってください。

優良運転者講習(30分)

3月9日(木) 午後3時30分
3月28日(火) 午後3時30分

一般運転者講習(1時間)

3月17日(金) 午後1時
3月28日(火) 午後1時

違反運転者講習(2時間)

3月9日(木) 午後1時
3月28日(火) 午後1時

初回講習(2時間)

3月9日(木) 午後1時
3月28日(火) 午後1時

※会場は全て余市町中央公民館です。

※該当する講習をご確認の上、警察署等で更新手続き後、受講願います。

※「優良運転者」は過去5年間違反なし、「一般運転者」は過去5年間で軽微な違反が1回のみ、「初回講習」は運転免許を取得して5年未満、それ以外は「違反運転者等」講習を受講することとなります。

※「優良運転者」は過去5年間違反なし、「一般運転者」は過去5年間で軽微な違反が1回のみ、「初回講習」は運転免許を取得して5年未満、それ以外は「違反運転者等」講習を受講することとなります。



「ゼロカーボン」ってなあに？ 第4回 北海道はどんな取組をしているの？

4回目の今回は、北海道の取組を紹介しします。北海道においても数々の施策を実施していますが、皆さまの生活に関りが深いものを紹介しします。

《ゼロカーボン北海道チャレンジプロジェクト》

2050年「ゼロカーボン北海道」の実現に向けて、道民の皆さまや民間事業者の方々に、脱炭素に向けたライフスタイル・ビジネススタイルの転換につながる取組を広く呼びかけ、出来ることからゼロカーボンの取組を一緒に実践していくプロジェクトです。9つの分野、32の取組、4つの重点プロジェクトで構成されています。衣・食・住など、日常生活のなかのゼロカーボンの取組への参考にしていただければと思います。

◇ゼロカーボン北海道チャレンジ！

<https://www.pref.hokkaido.lg.jp/ks/zcs/challenge.html>

衣	食	住
- 暖房器具の点検や断熱材の補修をしよう - 暖房器具の点検や断熱材の補修をしよう - 暖房器具の点検や断熱材の補修をしよう	- 食生活の改善や食の消費を減らそう - 食生活の改善や食の消費を減らそう - 食生活の改善や食の消費を減らそう	- CO2排出量を減らそう - CO2排出量を減らそう - CO2排出量を減らそう
ごみ(廃棄物)	教育	スポーツ & 健康
- プラスチックごみの削減、マイボトルを持ち歩こう - プラスチックごみの削減、マイボトルを持ち歩こう - プラスチックごみの削減、マイボトルを持ち歩こう	- 環境の未来について考えよう - 環境の未来について考えよう - 環境の未来について考えよう	- 運動、スポーツ、ウォーキングや自転車利用をしよう - 運動、スポーツ、ウォーキングや自転車利用をしよう - 運動、スポーツ、ウォーキングや自転車利用をしよう
交通	森林	ビジネス
- 公共交通機関を利用しよう - 公共交通機関を利用しよう - 公共交通機関を利用しよう	- 木を植えて、育てて、使おう - 木を植えて、育てて、使おう - 木を植えて、育てて、使おう	- CO2排出量を減らそう - CO2排出量を減らそう - CO2排出量を減らそう

ゼロカーボン北海道チャレンジプロジェクト一覧

北海道では二酸化炭素(CO2)排出量の見える化の取組としてのアプリ作成や啓発活動を行っています。

《CO2排出量の見える化アプリの作成(家庭向け)》(作成中)

CO2排出量やエネルギーコストへの意識を高めることを目的とし、環境省との共同事業として電気・ガス・灯油・ガソリン等の使用量を入力することで、家庭でのCO2排出量の見える化を行います。上記プロジェクトのうち「CO2排出量を知ろう」の達成に活用してください。

ゼロ カーボン ほっかいどう カフェ 《ZERO CORBON HOKKAIDO CAFE》

4月に札幌市で開催される「G7札幌 気候・エネルギー・環境大臣会合」に係るゼロカーボンの機運醸成と主に若者向けの啓発として2月7日からオープンしています。

ホームページには、北海道出身の「NORD」と阿部凜さんによる動画の掲載や北海道内でのイベント情報の掲載もしています。

◇ZERO CORBON HOKKAIDO CAFE

<https://zerocarbon-hokkaido.jp/>

(出展：北海道)



ZERO CARBON HOKKAIDO CAFEホームページの一部です。

スポーツ ニュース

赤中スキー部 全国大会で活躍

毎年、広報あかがわの紙面を賑わせてくれている子どもたちのスキー大会での活躍ですが、1月31日に北海道中学校スキー大会の全道大会に出場した小林陽真さん、能登ふくさんが役場に結果報告のため来庁しました。

また、小林さんは2月7～10日にかけて長野県で行われた全国中学校スキー大会に出場しました。



大会の結果は下記の「各種大会の結果」に記載しています。

日頃の練習成果を発揮し、全国大会という大きな舞台で活躍しました。赤井川中学校スキー部のさらなる活躍を楽しみにしています。

各種大会の結果

第55回北海道中学校スキー大会ノルディック競技

とき 1月12～13日
ところ 旭ヶ丘クロスカン トリーコース

成績

【男子5kmクラシカル】

▽11位 小林 陽真

※全国大会出場

【男子5kmフリー】

▽14位 小林 陽真

※全国大会出場

【女子3kmクラシカル】

▽27位 能登 ふく

【女子3kmフリー】

▽25位 能登 ふく

第16回蘭越町ジュニアクロスカントリースキー競技大会

とき 1月21日

ところ 蘭越町総合運動公園特設コース

成績

【小学3年女子（2km）】

▽優勝 佐々木 心

▽6位 能登たまき

【小学3年男子（2km）】

▽3位 山口 溪心

【小学4年女子（3km）】

▽3位 小林 ゆめ

▽10位 末次 梨胡

【小学6年女子（3km）】

▽5位 山口 彩葉

【小学6年男子（3km）】

▽3位 馬場琥太郎

【中学女子（3km）】

▽10位 能登 ふく

【中学男子（5km）】

▽5位 小林 陽真

4K A D杯余市ジュニアスプリントレース2023

とき 1月29日

ところ 余市竹鶴シャンツェ周辺コース

成績

【小学3・4年生女子】

▽6位 佐々木 心

【小学5・6年生男子】

▽4位 馬場琥太郎

第60回全国中学校スキー大会

とき 2月8～9日

ところ 長野県野沢温泉

【男子5kmクラシカル】

▽66位 小林 陽真

【男子5kmフリー】

▽64位 小林 陽真

第26回倶知安町長杯ジュニアクロスカントリースキー大会

とき 2月12日
ところ 旭ヶ丘クロスカン トリーコース

成績

【幼児の部】

▽6位 山口 虹龍

【小学3年男子の部】

▽3位 山口 溪心

【小学3年女子の部】

▽優勝 佐々木 心

▽5位 能登たまき

【小学5年女子の部】

▽2位 小林 ゆめ

▽11位 末次 梨胡

【小学6年男子の部】

▽4位 馬場琥太郎

【小学6年女子の部】

▽6位 山口 彩葉

【中学女子の部】

▽7位 能登 ふく



年金だより

国民年金に関する相談は、最寄りの年金事務所までお願いします。（赤井川村は小樽年金事務所の管轄となります。）

担当課	主な業務内容	電話番号
お客様相談室	年金給付に関する相談・請求・諸変更届出など	0134-65-5002 0134-65-5003
国民年金課	国民年金の諸届出・相談など	0134-23-4236

※上記の電話番号は、いずれも自動音声案内です。

お知らせ 伝言板

水道・下水道料金の 検針期間等の変更

令和5年10月からのインボイス制度、令和6年4月からの水道・下水道事業の公営企業会計への移行に対応するため、令和5年4月から9月までの期間で段階的に検針日、口座振替日及び納期限の変更を行い、令和5年10月からは次とおりとなりますので、皆さまのご理解とご協力をお願いいたします。

●水道使用量の検針は、毎月19日（土・日・祝日の場合は前日）に行います。検針の結果は印刷した検針票を各ご家庭・事務所郵便受けに投函いたします。

●窓口納付の納入通知書は、毎月26日（土・日・祝日の場合は翌日）に発送いたします。

●口座振替日は、翌月の16日（土・日・祝日の場合は翌日）に行います。

●窓口納付の納期限は、翌月の20日（土・日・祝日の場合は翌日）といたします。

■お問い合わせ
建設課水道係
TEL 48-6275（直通）

緊急人材確保 奨励金・支援金

北海道では道内外に在住する方が、人手不足が深刻な業種の道内事業所で一定期間以上就労した場合、就労者および道内事業所に支援金等を支給します。
（事業名、「今こそスノチャレ北海道」）

■支給額（一回限り）

○事業所

支援金 10万円

○就労者

奨励金 10万円

（＋移動費上限10万円）

■受付期間

1月27日（金）～4月28日（金）

支給要件や支援金の詳細については、北海道のホームページをご覧ください。

◇今こそスノチャレ北海道（緊急人材確保奨励金・支援金（人材確保緊急支援事業））
https://www.pref.hokkaido.lg.jp/kz/jzi/jinzaikaku_hokinkyushien.html

■お問い合わせ

○北海道経済部労働政策局
産業人材課人材確保支援係
TEL 011-251-3896

○今こそスノチャレ北海道
コールセンター
TEL 050-3668-8778

令和5年区会長・農事組合長が決まりました

左記のとおり、令和5年の区会長・農事組合長が決まりましたので、お知らせいたします。
1年間、よろしくお願いいたします。

区会	区会長	農事組合長
日ノ出	武田 信一	能登 貴紀
中央	井村 昌発	青木 清次
母沢	岩本 繁	二川 英司
一町内	桐木 真英	
二町内	大西 敏典	
共栄	原口 一和夫	新見 孝男
富田	有田 一男	
一池田	岡 和美	佐藤 浩
二池田	岩渕 康哲	川原 浩己
旭丘	濱田 敏朗	井上 隆次
曲川	濱田 一志	石川 隼人
一都	阿部 清英	阿部 猛
二都	木村 岩雄	佐々木 秀樹
落合	小山 真	
常盤	塚原 美幸	山口 芳之
計	15名	11名

自動車税の住所変更をお忘れなく

自動車税種別割は、4月1日現在の登録に基づいて課税される税金です。

引越して住所が変わったときなどは、運輸支局で変更登録をしてください。

次の場合は運輸支局で登録手続きが必要です。

○住所が変わったとき（変更登録）

○自動車を売買したとき（移転登録）

○自動車を使用しなくなったとき（抹消登録）

※令和5年度の自動車税種別割納税通知書を確実にお届けするために、3月中に手続きをお願いします。

■変更登録が間に合わないときは……

道税ホームページの「自動車税種別割住所変更手続」から納税通知書の送付先を変更してください。「北海道 自動車税 住所変更」と検索してください。

■お問い合わせ

札幌道税事務所自動車税部
Tel 011-746-11190

農業委員会だより

農業委員会総会 第33回

開催月日／1月27日

◆報告案件

◆賃貸借契約等の解除について

◆会議案件

◆農用地利用集積計画の決定について

◆農地法第3条第1項の規定による許可申請について

◆農地法第4条の規定による許可申請について

◆農地台帳の定期的な点検等の実施について

◆農地等の利用最適化推進に関する指針について

お知らせ

◆農地情報の提供のお願い

皆様から提供いただいた情報によって、農地利用希望者（新たに農業を始めた方）と農地を希望する方（農業経営の規模拡大を考えている方、定年を迎え田舎暮らしを希望する方等）へ情報提供を行うことにより、農地の流動化を図っていきます。村内に空き農地をお持ちの方は、赤井川村農業委員

会事務局までご相談ください。

また、農地の賃借、売買及び転用は、農業委員会の許可が必要となります。賃借等をされる方は、農業委員会事務局までご相談ください。

◆受付件数 売買希望 9件
買受希望 3件

（令和5年2月13日現在）

◆適正な農地利活用について
農地は、食料を生産するために重要な土地の一つです。農地での危険な行為や農作物の盗難等は絶対にやめましょう。



赤井川村広報 ツイッター

村では、令和4年4月1日より「赤井川村広報ツイッター」を運用しています。このツイッターでは、村の観光・イベント等のPR情報のほか、防災、むらバスの運行状況などを投稿し

ています。

村のホームページや防災無線とも連動しますので、赤井川村のアカウントをフォローしていただくと、村外いても村の情報を受取ることができます。

◆赤井川村広報ツイッター「@akaigawamura」と検索、もしくは、次のQRコードを読み取ってください。



お知らせの投稿については、ツイートの最後に担当課・係名などが記載されており、各担当までお問い合わせください。

道民家庭の日

いつの時代でも、青少年の健やかな成長は親の願いであり、社会全体の願いでもあります。少子化や核家族化、情報通信環境の急速な進展など、青少年を取り巻く環境が大きく変化

の中で、青少年をよく理解し、支え、育んでいくことは、家庭・学校・地域社会全体の責務です。

なかでも家庭は、家族の安らぎの場であると同時に、温かい人間関係を通して、

子ども達が基本的な規範意識や生活習慣を学ぶ場であり、人間形成の出発点となるものです。

このため、（公財）北海道青少年育成協会では、平成12年7月10日に開催した「青少年の非行防止道民総ぐるみ大会」において、「家庭が果たす役割の重要性を再認識するため、家族が団らんできる機会を持つ日」として毎月第3日曜日を『道民家庭の日』とすること

を提唱しました。北海道では、その趣旨に賛同し、同協会、北海道教育委員会、北海道警察本部とともに普及啓発に取り組みんでいます。

◆「家族ふれあい優待制度」
18歳未満の子どもを連れたご家族が、道民家庭の日（毎月第3日曜日）に「家族ふれあい優待制度」に協賛している各店・施設を訪ねた際に、優待券を提出すると料金の割引などの特典を受けることができます。

詳細は（公財）北海道青少年育成協会のホームページをご覧ください。

◆ホームページアドレス
<http://www.ikuseikyojp/>

■お問い合わせ

環境生活部くらし安全局
道民生活課青少年係
Tel 011-204-5663

消費税のインボイス制度が始まります

インボイスとは

○売手が買手に対して、正確な適用税率や消費税額等を伝えるものです。具体的には、現行の「区分記載請求書」に「登録番号」「適用税率」及び「税率ごとに区分した消費税額等」の記載された請求書等の書類や電子データをいいます。

○インボイスを発行するためには、インボイス発行事業者の登録申請が必要です。登録は課税事業者が受けることができます。

インボイス制度とは

○売手であるインボイス発行事業者は、買手である取引相手（課税事業者）から求められたときは、インボイスを交付しなければなりません（また、交付したインボイスの写しを保存しておく必要があります）。

○買手は仕入税額控除の適用を受けるために、原則として、取引相手（売手）であるインボイス発行事業者から交付を受けたインボイスの保存等が必要となります。

登録申請はお早めに！

○インボイス制度の開始前に、「取引先への登録番号の通知」や「請求書のフォーマットの見直し」などの準備が必要となるため、登録を予定されている方は、早期の登録申請をおすすめしています。

○また、登録申請に当たっては、書面で申請された場合に比べて早期に登録通知を受けることができ、e-Taxをぜひご利用ください。e-Taxで申請された場合、電子データで登録通知を受け取ることができ、通知書の紛失のリスクもあります。

※個人事業者の方はスマートフォンからでもe-Taxで申請できます。e-Taxのご利用には事前にマイナンバーカードの取得が必要です。

インボイス制度開始（令和5年10月1日）からインボイス発行事業者となるための登録申請手続については、インボイス制度特設サイトの「申請手続」をご確認ください。

◇インボイス制度特設サイト
<https://www.nta.go.jp/taxes/shiraberu/zeimokubetsu/shohi/keigenzeirits>

[u/invoice_shine.htm](https://invoice_shine.htm)



◇インボイス制度特設サイト
 説明会開催情報（税務署や局主催のほか、オンラインでも実施）や申請手続、Q&Aなどを掲載しています。「制度の概要」ページには免税事業者の方向けリーフレットを掲載するなど、免税事業者の方もご利用いただけます。

<https://www.nta.go.jp/taxes/shiraberu/zeimokubetsu/shohi/keigenzeirits/u/invoice.htm>



◇制度についての一般的なご質問は
 ○チャットボットにご質問を入力いただくことで、AIを活用して24時間自動でお答えします。

https://www.chatanta.go.jp/invoice/app?utm_source=soudakai_qr



○インボイスコールセンターでは、一般的なご質問にお答えします。
 Tel 0120-1205-1553
 （無料）

午前9～午後5時
 （土日祝除く）

お問い合わせ

余市税務署
 Tel 22-22093（代表）

地震発生後に

引き続き発生する地震や、
 デマ情報に注意しましょう

発生から12年が経った、2011年（平成23年）東北地方太平洋沖地震（東日本大震災）をはじめ、大きな地震の後には、多くの場合、地震が引き続いて多数発生します。

このため、気象庁では、最大震度5弱以上が観測された場合など、引き続き地震で被害を生じる可能性がある場合には、どのくらいの期間注意すべきか、震度ほどの程度になるか、どのようなことに留意しておくべきかなど、今後の地震活動の見通しについて解説し、防災上の呼びかけを行います。また、地震の発生状況や気象状況についても逐次発表し、注意喚起を行います。

地震をはじめ災害があった時には様々な情報が飛び交い、中には不安を煽るような根拠の無いものも少なからずあります。現在の科学的知見では、「震度○以上の地震が○日に発生する」というように断定して予測することはできず、地震の発生時期や場所・規模を特定した予測情報はデマと考えられます。情報の発信元を確認し、科学的根拠の無い情報に惑わされないよう注意しましょう。

お問い合わせ

札幌管区気象台防災調査課
 Tel 011-611-6149



国税専門官募集

札幌国税局では、国税局や税務署において、税のスペシャリストとして活躍する国税専門官を募集しています。

令和5年度から国税専門官採用試験に新試験区分（理工・デジタル系）が創設されます。

新試験区分（理工・デジタル系）では、基礎数学、情報数学・情報工学、物理、化学等が試験科目に設定されており、幅広く理工・デジタル系の方が受験しやすい試験となっています。

法文系の方は「国税専門A区分」、理工・デジタル系の方は「国税専門B区分」でお申し込みください。

令和5年度の採用試験の概要は、次のとおりです（A区分・B区分共通）。

■受験資格

○平成5年4月2日～平成14年4月1日生まれの方
○平成14年4月2日以降生まれの者で大学を卒業する見込みの者など別に定める者

■申込受付期間

申込みはインターネットにより行ってください。
3月1日（水）午前9時～3月20日（月）〔受信

有効〕

◆申込専用アドレス

<https://www.jinji-shiken.go.jp/juken.html>

■第1次試験

基礎能力試験、専門試験（多肢選択式及び記述式）
6月4日（日）

■第1次試験合格者発表日

6月27日（火）午前9時

■第2次試験

人物試験及び身体検査
6月30日（金）～7月14日（金）のうち指定する日

■最終合格者発表日

8月15日（火）

ご不明な点は、左記までお尋ねください。

■お問い合わせ

○札幌国税局人事第2課採用担当
TEL 011-231-5011
（内線2315）

○余市税務署総務課
TEL 22-2093

財務専門官募集

財務省北海道財務局では、財政、金融のプロフェッショナルとして活躍する財務専門官を募集しています。

■受験資格

○平成5年4月2日～平成14年4月1日生まれの方

○平成14年4月2日以降生まれの者で次に掲げるものの

①大学を卒業した者及び令和6年3月までに大学を卒業見込みの者

②短期大学又は高等専門学校を卒業した者及び令和6年3月までに卒業見込みの者

■申込受付期間

申込みはインターネットにより行ってください。
3月1日（水）午前9時～3月20日（月）〔受信有効〕

◆申込専用アドレス

<http://www.jinji-shiken.go.jp/juken.html>

■第1次試験

6月4日（日）

■お問い合わせ

財務省北海道財務局人事課人事係
TEL 011-709-2311
（内線4252）

赤井川村の空間放射線量の状況

村では本村にお住まいの方、また来村される方が安心して過ごすことができるよう放射線量率情報を公開しています。

お知らせする数値は北海道により整備された環境放射線モニタリングポスト及びテレメータシステムを利用し収集されたもので、測定方法等は左記のとおりです。

■測定方法

◇測定機器／モニタリングポスト（北海道設置）

◇測定場所／北後志消防組合赤井川支署

◇測定時間／10分間隔で常時測定

◇公表

広報／毎週火・金曜日の午前9時現在データ（前月14日までの結果）を掲載

■モニタリングポストによる測定データ

年月日	空間放射線量率 （単位：μGy）	天候
2023.1.17	0.040	雪
1.20	0.035	晴れ
1.24	0.040	くもり
1.27	0.040	くもり
1.31	0.047	くもり
2.3	0.039	くもり
2.7	0.039	くもり
2.10	0.039	くもり

※空間放射線量は平常レベルで推移しています。

※即時データを村で抽出して掲載することから、北海道が公式に発表するデータと異なる場合がありますのでご了承ください。

HP／北海道原子力環境センターHPで即時データが確認できます。
（<http://www.genshi.pref.hokkaido.jp/>）

※HPで公表されている内容は役場庁舎ロビーに設置されたモニターでもご覧頂くことができます。

◇測定単位／μGy（マイクログレイ）

3月の気象情報

平年と同様に曇りや雪または雨の日が多いでしょう。

◇気温－高40％・平40％・低20％

◇降水量－高30％・平40％・低30％

住民のまど

（1月15日～2月14日届出）

お誕生おめでとう（出生）

お名前 月・日（二両親） 区
有井 希衣ちゃん 1・30 1都
（有井 光浩さん・千奈津さん）

お悔やみ申し上げます

お名前 前 年齢 区
姉帯 紀子さん 97歳 2町内

村長のうごき

（1月15日～2月14日）

16日 国林野市町村長有志連絡協議会／札幌

17日 倶知安町長選挙当選祝い／倶知安町

18日 区会長会議／字赤井川

19日 北しりべし廃棄物処理広域連合会議／小樽市

23日 民生委員辞令交付／字赤井川

23日 独立行政法人エネルギイ・金属鉱物支援機構来庁懇談／字赤井川

北海道経済産業局幹部来庁懇談／字赤井川

村内観光事業法人要

望受領／字赤井川
赤井川村商工会長来庁懇談／字赤井川

24日 北後志地区民生委員ブロッコリ研修会／字赤井川

25日 今冬の豪雪に係る緊急要望活動／東京都

26日 総務開発常任委員会等／字赤井川

村単独要望活動／札幌市・小樽市／27日

27日 北海道総務部危機対策局原子力安全対策課幹部来庁懇談／字赤井川

30日 北海道後志総合振興局農村振興課長来庁懇談／字赤井川

31日 赤井川中学校北海道全道スキー大会結果及び全国大会出場報告／字赤井川

（2月）

1日 活力あふれる北海道のミライを実現する会／札幌市

2日 後志総合振興局地域創生部長打合せ／字赤井川

4日 赤井川建設協会新年交礼会／積丹町

7日 後志広域連合会議／倶知安町

8日 後志町村会定期総会／倶知安町

9日 鈴木知事来村視察懇

談／字常盤
10日 北しりべし廃棄物処理広域連合第1回定例会／小樽市

13日 赤井川村ゼロカーボンビレッジakai-gawa推進戦略会議／字赤井川

14日 独立行政法人鉄道建設・施設整備支援機構北海道局長来庁長懇談／字赤井川

「日本で最も美しい村」連合北海道連携役員会／札幌市

18日 区会長会議

20日 土木業務検定

23日 議会懇談会

24日 校長・教頭合同会議

26日 教頭会議

26日 特別支援教育連携協議会

26日 総務開発常任委員会

27日 第33回農業委員会総会

26日 赤井川村農林業活性化協議会事務局会議

31日 選挙管理委員会

教育委員会

自衛官募集

自衛官候補生及び一般曹候補生（男子・女子）・予

むらの日誌（1月）

備自衛官補（一般・技能）、一般幹部候補生（一般・歯科・薬剤）、医科・歯科幹部を募集します。

自衛隊札幌地方協力本部小樽事務所では、新型コロナウイルス感染症予防対策を万全にして説明会を随時行っております。

※自衛官候補生及び一般曹候補生の採用年齢が18歳以上33歳未満に改正されました。

お問い合わせ

自衛隊札幌地方協力本部小樽地域事務所

小樽市稲穂2-22-4

樽石ビル2F

Tel 0134-22-5521

人口と世帯

	日本人	外国人	総人口	前月比
人口	988	136	1,124	+18
男	499	85	584	+13
女	489	51	540	+5
世帯数	520	128	653	+21

※令和5年1月31現在

今月の表紙

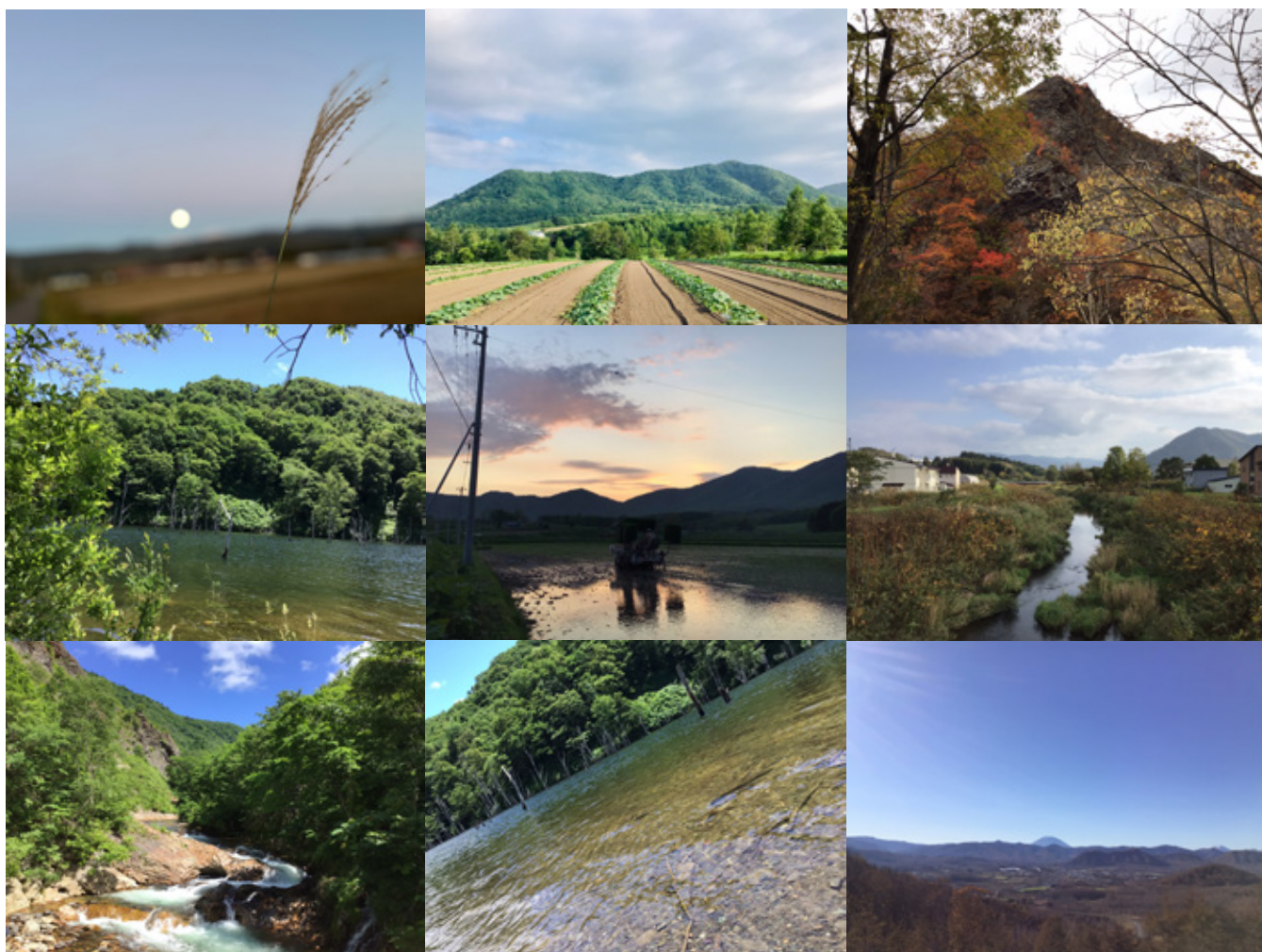
今月の表紙は、「シーニックナイト2023in あかいがわ」からの1枚です！

表紙にはろうそく、紙面のトピックスには冬の夜空を彩る花火の写真を使用しました。

この日は一夜限りのろうそくの温かな灯で彩られた赤井川村でした。



赤井川村写真館～赤井川の四季～



令和4年度総合的な学習の時間「赤井川村ふるさと写真展」(6年生)

(上段左から) 赤木野々花「ススキ揺れる秋の村」、幸田恵太郎「カボチャ畑」、佐藤蒼泰「季節の変わり目」

(中段左から) 曽根煌泉「自然に囲まれたダム」、馬場琉太郎「夕焼けの中の美しい赤井川村の田んぼ」、保科美羽「水面に晴天浮かぶ夏の川」

(下段左から) 堀野七彩「赤井川の力強いたき」、山口彩葉「輝く落合ダム」、山口倫生「羊蹄山の下に住むカルデラの人々」

※「赤井川村写真館」へ掲載する写真を募集しています！

あなたが撮影した村内の風景や静物、人物などの写真を広報あかいがわに掲載してみませんか？掲載したいまたはしても良いという方がおられましたら、役場総務課企画地域振興係までご連絡ください。なお、写真はプリント、データどちらでもかまいませんが、2300×1550PIXEL以上でお願いします。応募のあった中から内部で審査を行い掲載していきます。掲載希望がない場合は広報担当及び役場職員が撮影した写真やその他情報を掲載していきます。あなたもこの機会に赤井川村を見つめ直してみませんか？

編集後記

■3月になると、少しずつ暖かい陽ざしを感じる日も増えてきましたね。春が近づいてきたのを感じます。

さて、裏表紙は赤小6年生の「総合的な学習の時間」で児童たちが撮ったふるさと赤井川村の写真です！どの写真もステキな赤井川村の風景を収めてくれていますね。6年生の皆さん、ありがとうございました！(K)

【発行情報】広報あかいがわ2023年3月号 (No.694)

■編集・発行／赤井川村総務課企画地域振興係

〒046-0592 余市郡赤井川村字赤井川74番地2

TEL 0135-34-6211 FAX 0135-34-6644

URL <https://www.akaigawa.com/> E-Mail info@akaigawa.com

■印刷／(株)総北海 旭川市工業団地2条1丁目1-23

広報あかいがわでは、今後も村民の皆さんの身近な話題を掲載していきます。皆さんが予定している行事や参加しているサークル・ボランティア活動の話題などありましたら、総務課企画地域振興係までお知らせください。紙面の都合により掲載できない場合もありますが、できるだけ掲載するよう努力してまいります。また広報や村政に対するご意見・ご感想も募集していますので、メール又は郵送でお寄せください。

広報あかいがわに掲載された写真は被写体となった方や関係される方々へ提供することができます。ご希望の方はお気軽にご相談ください。



やすらぎと感動の赤井川
人が集まる美しいカルデラの里



CARBON OFFSET



道産材使用



VEGETABLE OIL INK

広報あかいがわは、震災復興型カーボンオフセット用紙を使用し、CO₂削減事業並びに東北経済復興を応援しています。また、環境に優しい道産間伐材を配合した用紙を使用しています。



the most beautiful
villages
in japan